



## 理念

私たちSG GROUPは、ホスピタル精神（おもてなし）をもち、医療・福祉・保健を通じて地域社会の人々の幸せに貢献します。患者・利用者・ご家族に喜ばれ感謝される素晴らしいホスピタル環境づくりとホスピタリティある仕事を徹底して行います。

## 精神障害の労災認定基準に『カスハラ(カスタマーハラスメント)』が追加！

近年の社会情勢の変化や労災請求件数の増加に鑑み、最新の医学的知見を踏まえて、「精神障害の労災認定の基準に関する専門検討会」が行われ、令和5年9月1日づけで、認定基準の改正がされました。

「業務による心理的負荷評価表」によると、「特別な出来事以外」の具体的出来事の中に、“顧客や取引先から対応が困難な注文や要求を受けた”が追加されています。「業務による心理的負荷評価表」には、心理的負荷の強度が「弱」「中」「強」と判断する具体例も明示されております。

上司等による「パワーハラスメント」はもちろんのこと、「カスタマーハラスメント」も、当事者の精神的負担は大きく、うつ病などの精神疾患の要因となり得ます。

### 「カスタマーハラスメント」とは

顧客等からのクレーム・言動のうち、当該クレーム・言動の要求の内容の妥当性★に照らして、当該要求を実現するための手段・態様が社会通念上不相応★なものであって、当該手段・態様により、労働者の就業環境が害されるもの。

#### ★「妥当性」を欠く場合の例

- ・企業の提供する商品・サービスに瑕疵・過失が認められない場合。
- ・要求の内容が、企業の提供する商品・サービスの内容とは関係がない場合。

#### ★「社会通念上不相応な」言動の例

(要求内容の妥当性に関わらず不相当とされる可能性が高いもの)

- ・身体的な攻撃(暴行、傷害)
- ・精神的な攻撃(脅迫、中傷、名誉棄損、侮辱、暴言)
- ・土下座の要求

- ・継続的(繰り返し)、執拗な言動
- ・拘束的(不退去、居座り、監禁)な行動
- ・性的な言動 等

(要求内容の妥当性に照らして不相当とされる場合があるもの)

- ・商品交換の要求
- ・金銭補償の要求 等

### ●企業としてできること●

- ・組織のトップが、カスタマーハラスメントに対する取り組み方針を明確に示し、従業員に周知しましょう。
- ・被害を受けた従業員が相談できるよう、相談窓口を設置しましょう。
- ・カスハラ行為への対応体制、方法を決めておきましょう。
- ・迷惑行為や悪質クレームへの対応について、従業員を教育しましょう。

クレマーには2人以上で対応する、電話でのクレームには録音ができるよう準備しておくなどの対応も有効です。

【引用・参考】厚生労働省ホームページ・通達より

## 日曜日に乳がん検診受けられます！

平日お忙しい女性の方向けに、日曜日に乳がん検診を受けられる日を作りました。子宮がん検診も一緒に受診できます！

10月15日(日) 両日30名様限定！



11月19日(日)

※募集人数に達した場合は、ご予約を承ることができません。

場所：八戸西健診プラザ

お問い合わせ先：八戸西健診プラザ  
健診課  
0178-21-1717

## 令和5年度 全国労働衛生週間

期間：令和5年10月1日(日)から10月7日(土)

スローガン：

「目指そうよ二刀流 ころとからだの健康職場」

働くみなさんの健康の確保・増進を図り、快適に働くことができる職場づくりを目指しましょう！



# 産業医ご紹介コーナー 教えて先生！ part6

産業医は、日頃から労働者の皆様の健康と安全を守ってくれています。八戸西健診プラザでは、沢山の産業医にお手伝いいただき、産業医と事業所様をお繋ぎしています。どんな先生がいらっしゃるか、シリーズでご紹介します。

今回は、八戸西病院の **新井田 修久 先生** をご紹介します。

先生は、消化器内科がご専門の先生です。いつも穏やかで優しい先生で、産業医業務を丁寧にこなしてくださいませ。産業医経験が豊富な先生のプライベートな一面を教えてくださいませ。

八戸西病院産業医

**新井田 修久 先生**

先生に5つの質問！

① ご出身地

五戸町



② 趣味・特技

旅行(奈良派)、ミュージカル(観る方)、草刈りと除雪(機械で)



③ 座右の銘

・「やさしくしなさい」  
・「1日3食、規則正しくバランスよくゆっくりと」

④ 尊敬する人

沖澤のどか(三沢市出身・指揮者)、HIMARI(ヴァイオリニスト) 遥海(歌手、ミュージカル俳優。これは推しかな?)

⑤ 産業医活動で大切にしていること

安全管理やコンプライアンスが確保された上で、(程よく)楽しく(誇りをもって)安心して働ける職場になれば良いなと思っています。



## 食事リズムを整えよう



減量や生活習慣の見直しが必要といわれると「何を食べるか」「どれだけ」食べるか(食べないか)に目がいきがちですが、「いつ」食べた方がいいのかということはあまり意識されていません。「いつ」食べるかを整えることも大切です！

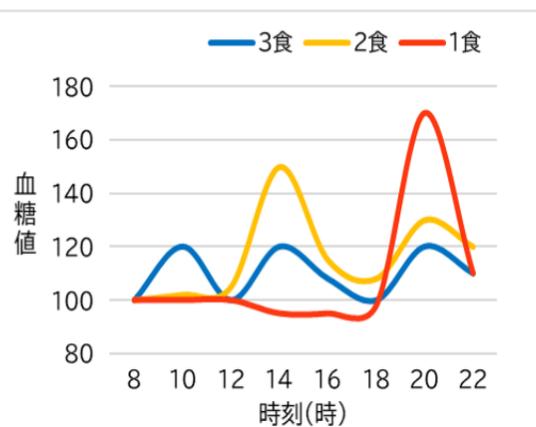


Point: 食事は朝食からスタートし、朝:昼:夕の割合を1:1:1にする

欠食すると、血糖値が乱れやすくなり、代謝も落ちやすくなります。また、ドカ食いの原因にも！  
とくに、朝食を抜くと代謝が落ちて1日の消費カロリーが減り、脂肪をため込みやすくなります。



**朝食**



- ・朝食は起床後、1時間以内に遅くとも2時間以内に摂る
- ・腹八分目を心がけ、1日3回食事を摂る
- ・欠食⇒簡単なものでも口にする  
例: おにぎり、バナナ1本、ヨーグルト、豆乳  
大豆バー、野菜ジュース(野菜100%)

【夜遅くに食べて、朝にお腹が空かない場合】  
夕食は糖質や脂肪の多いものは避け軽めにし、代謝のよい朝に少しでも食べる

★ 体内時計は約24.5時間周期のため、毎日必ず外界と30分のずれが生じます。このずれを修正するために体内時計も1日1回ねじを巻き、時計をリセットする必要があります。  
朝の「光」を浴び、「朝食」を摂ることは時計の針を1日の始まりに合わせる役割をしています。



メディカルコート八戸西病院付属

八戸西健診プラザ

TEL 0178-21-1717

平日 8:00~16:30

土曜 8:00~11:30

